

統計

最近本邦結核死亡統計

内務省衛生局 佐藤正

日本帝國死因統計ニ因ル本邦結核患者數ニ付キ既往十ケ年間ノ結核患者死亡率ヲ比較スレバ

年次	人口萬ニ付結核死亡	年次	人口萬ニ付結核死亡
明治四十三年	二二・四	五年	二二・一
” 四十四年	二一・五	” 六年	二二・二
大正元年	二一・九	” 七年	二五・三
” 二年	二一・〇	” 八年	二三・六
” 三年	二一・二	” 九年	二二・四
” 四年	二一・三		

即チ毎年多少ノ増減ヲ認ムルモ殆ト同率ヲ保チツ、大正七年ニ至リテ著明ナル増多ヲ來セリ、七、八年ニアリテ流行性感冒ノ猖獗ガ之レニ關與セルモノナランコトハ容易ニ想像シ得ベシ。

次ニ極最近ノ統計數字ヲ表示スベシ、因ミニ本統計ニ於テハ勿論結核トシテ結核豫防法ニ規定セラレタル肺結核及ビ喉頭結核以外ノ總テノ結核性疾患例ヘバ腸結核、淋巴腺結核、漿液膜結核(肋膜炎又ハ腹膜炎)、結核性腦膜炎、泌尿生殖器結核、骨及關節結核等ヲ包含スベキモノニシテ肺結核以外ノ爾餘ノ結核性疾患ヲ「全結核性疾患」トシテ明示セリ。

道廳府縣肺結核死亡比例 大正八年來

府縣名	人口	肺結核死亡	人口萬ニ付死亡率	府縣名	人口	肺結核死亡	人口萬ニ付死亡率
北海道	二、一三七、七〇〇	三、五三二	一六・五	東京	三、四五七、六〇〇	一〇、八〇一	三一・二

統計

岩手	福島	宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	静岡	愛知	三重	奈良	栃木	茨城	千葉	群馬	埼玉	新潟	長崎	兵庫	神奈川	大阪	京都
八五一,四〇〇	一,三五六,三〇〇	九三七,三〇〇	一,五四二,一〇〇	一,〇九四,二〇〇	六七五,九〇〇	六一一,六〇〇	一,五七二,六〇〇	二,〇七六,八〇〇	一,〇八八,八〇〇	五八二,六〇〇	一,〇六七,一〇〇	一,三七五,〇〇〇	一,三六一,一〇〇	一,〇五七,三〇〇	一,三五七,七〇〇	一,八六五,六〇〇	一,一八二,〇〇〇	二,二〇七,五〇〇	一,二六八,一〇〇	二,六四五,五〇〇	一,三三六,八〇〇
七六三	一・八二一	一・三四一	二・三四五	一・八四七	一・二〇八	七六九	二・二七〇	三・九一七	一・八一三	六九四	一・三六四	一・四〇七	一・七二四	一・七一九	二・〇九四	三・〇九六	一・七四七	四・一一三	三・〇一七	五・七六九	二・九三九
九・〇	一・三四	一・四・三	一・五・二	一・六・九	一・七・九	一・二・六	一・四・四	一・八・九	一・六・七	一・一・九	一・二・八	一・〇・二	一・二・七	一・六・三	一・五・四	一・六・六	一・四・八	一・八・六	二・三・八	二・一・八	二・二・〇
鹿兒島	宮崎	熊本	佐賀	大分	福岡	高知	愛媛	香川	徳島	和歌山	山口	廣島	岡山	鳥取	島根	富山	石川	福井	秋田	山形	青森
一,四三八,一〇〇	六四六,六〇〇	一,二七七,四〇〇	六五二,四〇〇	八九五,三〇〇	二,〇二九,七〇〇	六九六,三〇〇	一,一〇四,六〇〇	六九三,八〇〇	七三二,八〇〇	七八二,三〇〇	一,〇六九,三〇〇	一,六二九,四〇〇	一,二五七,四〇〇	七〇六,六〇〇	四五二,九〇〇	七八三,四〇〇	七六八,一〇〇	六二〇,〇〇〇	九五七,三〇〇	九七五,四〇〇	七九四,四〇〇
一,六九八	六七七	一,九六〇	八三七	一,三二九	三,〇五五	六四六	一,六八七	一,一四四	一,一七二	一,〇四九	一,六二八	二,五〇五	一,六二三	一,〇七七	四四四	一,五〇八	一,六二四	一,二七九	八五五	一,一六六	一,〇七三
一一・八	一〇・五	一五・三	一一・八	一四・八	一五・一	九・三	一五・三	一六・二	一六・〇	一三・四	一五・二	一五・四	一一・九	一五・二	九・八	一九・二	二一・一	二〇・六	八・九	一一・〇	一三・五

統計

沖繩 五八一,五〇〇

九九三

一七一

合計

五六,二五三,二〇〇

九三・一一七

一六・六

道廳府縣全結核性疾患死亡比例 大正八年末

府縣名	人口	全結核死亡	人口萬ニ付死亡率	府縣名	人口	全結核死亡	人口萬ニ付死亡率
北海道	二,一三七,七〇〇	四,九四七	二・三・一	山梨	六一,六〇〇	一,一八一	一・九・三
東京都	三,四七七,六〇〇	一四,七六二	四・二・七	滋賀	六七五,九〇〇	一,七九四	二・六・五
大阪府	一,三三六,八〇〇	四,三〇八	三・二・二	岐阜	一,〇九四,二〇〇	二,六四四	二・四・二
京都府	二,六四五,一〇〇	八,三二八	三・一・五	長野	一,五四二,一〇〇	三,五四三	二・三・〇
神奈川	一,二六八,一〇〇	四,〇六六	三・二・一	宮城	九三七,三〇〇	一,八三七	一九・六
兵庫	二,二〇七,五〇〇	六,〇〇二	二・七・二	福島	一,三五六,三〇〇	二,五九九	一九・二
長崎	一,一八二,〇〇〇	二,二九一	一九・四	岩手	八五一,四〇〇	一,一九〇	一四・〇
新潟	一,八六五,六〇〇	四,三四三	二・三・三	青森	七九四,四〇〇	一,四八一	一八・六
埼玉	一,三五七,七〇〇	二,九三七	二・一・六	山形	九七五,四〇〇	一,六四七	一六・九
群馬	一,〇五七,三〇〇	二,三四三	二・二・二	秋田	九五七,三〇〇	一,一七九	一二・三
千葉	一,三六一,一〇〇	二,五〇四	一・八・四	福井	六二〇,〇〇〇	一,九二一	三一・〇
茨城	一,三七五,〇〇〇	二,〇一五	一・四・七	石川	七六八,一〇〇	二,七〇九	三五・三
栃木	一,〇六七,一〇〇	一,七九三	一・六・八	富山	七八三,四〇〇	二,二〇六	二八・二
奈良	五八二,六〇〇	一,〇八五	一・八・六	鳥取	四五二,九〇〇	六九一	一五・三
三重	一,〇八八,八〇〇	二,五九一	二・三・八	島根	七〇六,六〇〇	一,五四三	二一・八
愛知	二,〇七六,八〇〇	五,三九二	二・六・〇	岡山	一,二五七,四〇〇	二,四七四	一九・七
静岡	一,五七二,六〇〇	三,一一八	一九・八	廣島	一,六二九,四〇〇	三,九〇二	二三・九

道府縣名	全結核性疾患死亡(實數)	人口(十月一日現在)	人口萬ニツキ死亡率
山口	一、〇六九、三〇〇	二、三七一	二二・二
和歌山	七八二、二〇〇	一、五〇九	一九・三
徳島	七三三、八〇〇	一、六九七	二三・二
香川	六九三、五〇〇	一、七六四	二五・四
愛媛	一、一〇四、六〇〇	二、四八四	二二・五
高知	六九六、三〇〇	八九四	二二・八
福岡	二、〇二九、七〇〇	四、五五七	二二・五
大分	八九五、三〇〇	一、八九一	二一・一
佐賀	六五二、四〇〇	一、二〇三	一八・四
熊本	一、二七七、四〇〇	二、四六八	一九・三
宮崎	六四六、六〇〇	八五〇	一三・一
鹿兒島	一、四三八、一〇〇	二、二一〇	一五・四
沖縄	五八一、五〇〇	一、三〇一	二二・四
合計	五六、二五三、二〇〇	一、三三一、五六五	二三・六

道府縣全結核性疾患死亡者調 大正九年末

道府縣名	全結核性疾患死亡(實數)	人口(十月一日現在)	人口萬ニツキ死亡率
北海道	四、六七二	二、三五九、一八三	一九・八〇
東京	一三、五一九	三、六九九、四二八	三六・五四
京都	四、一四六	一、二八七、一四七	三二・二一
大阪	八、一九九	二、五八七、八四七	三一・六八
神奈川	三、六三九	一、三二三、三九〇	二六・五〇
兵庫	六、一五一	二、三〇一、七九九	二六・七二
長崎	二、三六三	一、一三六、一八二	二〇・八〇
新潟	三、九七七	一、七七六、四七四	二二・三九
埼玉	二、七七〇	二、三二九、五三三	二〇・九九
群馬	二、〇九〇	一、〇五二、六一〇	一九・八六
千葉	二、三七二	一、三三六、一五五	一九・二五
茨城	二、〇一〇	一、三五〇、四〇〇	一四・八八
栃木	一、五九九	一、〇四六、四七九	一五・二八
奈良	一、〇七〇	五六四、六〇七	一八・九五
三重	二、三九四	一、〇六九、二七〇	二二・三九
愛知	五、一八二	二、〇八九、七六二	二四・八〇
静岡	三、〇七三	一、五五〇、三八七	一九・八一
山梨	九九一	五八三、四五三	一六・九九
滋賀	一、七一九	六五一、〇五〇	二六・四〇
岐阜	二、三三二	一、〇七〇、四〇七	二一・九七
長野	二、八六〇	一、五六二、七二二	一八・三〇
宮城	二、五一〇	九六一、七六八	一五・七〇

統計

統計

山口	廣島	岡山	島根	鳥取	富山	石川	福井	秋田	山形	青森	岩手	福島
二,三三三	三,八七七	二,三九五	一,四七三	六六五	一,五三七	二,二三九	一,七三六	一,一四三	一,四二九	一,二一九	一,〇五九	二,三六七
一,〇四一,〇一三	一,五四一,九〇五	一,二一七,六九八	七一四,七一二	四五四,六七五	七二四,二七六	七四七,三六〇	五五九,一五五	八九八,五三七	九六八,九二五	七五六,四五四	八四五,五四〇	一,三六二,七五〇
二二,四一	二五,一四	一九,六七	二〇,六一	一四,六三	二一,二二	二九,九六	二八,九七	一一,七二	一四,七五	一六,一一	一一,四三	一七,三七
和歌山	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	大分	佐賀	熊本	宮崎	鹿兒島	沖縄	合計
一,三九九	一,七二〇	一,六六三	二,五六一	一,〇〇六	四,七九四	一,九一〇	一,三二六	二,四七九	八三四	二,一七四	一,一七七	二二,五六
七五〇,四一一	六七〇,二一一	六七七,八五二	一,〇四六,七二〇	六七〇,八九五	二,一八八,二四九	八六〇,二八二	六七三,八九五	一,二三三,二三三	六五一,〇九七	一,四一五,五八二	五七一,五七二	五五,九六三,〇五三
一七,八四	二五,六六	二四,五三	二四,四七	一四,九九	二一,九一	二二,二〇	一九,六八	二〇,一〇	一一,八一	一五,三六	三八,〇九	二二,三七

道府縣肺結核死亡者調

大正九年末

北海道	東北	東京	大阪	神奈川
三,三五三	九,七七二	二,七二六	五,八四五	二,六〇一
二,三五九,一八三	三,六九九,四二八	一,二八七,一四七	二,五八七,八四七	一,三二三,三九〇
一四,二一	二六,四一	二一,一八	二二,五九	一九,六五
兵庫	長崎	新潟	埼玉	群馬
四,二八〇	一,七六八	二,八一八	一,八九四	一,四三四
二,三〇一,七九九	一,一三六,一八二	一,七七六,四七四	一,三一九,五三三	一,〇五二,六一〇
一八,五九	一五,五六	一五,八六	一四,三五	一三,六二

統計

人口五萬以上ノ都市ニ於ケル全結核死亡者調

(大正九年末)

石川	福井	秋田	山形	青森	岩手	福島	宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	静岡	愛知	三重	奈良	栃木	茨城	千葉
一、三五二	一、一六八	八一四	一、〇三三	八八四	六四六	一、五七六	一、〇六〇	一、七七七	一、五九九	一、一八三	六一九	二、二七三	三、六三二	一、六〇四	七一〇	一、一九五	一、四〇五	一、六五七
七四七、三六〇	五九九、一五五	八九八、五三七	九六八、九二五	七五六、四五四	八四五、五四〇	一、三六二、七五〇	九六一、七六八	一、五六二、七二二	一、〇七〇、四〇七	六五一、〇五〇	五八三、四五三	一、五五〇、三八七	二、〇八九、七六二	一、〇六九、二七〇	五六四、六〇七	一、〇四六、四七九	一、三五〇、四〇〇	一、三三六、一五五
一八・〇九	一九・四九	九・〇六	一〇・六六	一一・六九	七・六四	一一・五六	一一・〇二	一一・三七	一四・九四	一八・一七	一〇・六一	一四・六六	一七・三八	一五・〇一	一二・五八	一一・四二	一〇・四〇	一二・四〇
合計	沖繩	鹿児島	宮崎	熊本	佐賀	大分	福岡	高知	愛媛	香川	徳島	和歌山	山口	廣島	岡山	島根	鳥取	富山
八七、一〇二	九五四	一、六七八	六三四	一、九一三	九五九	一、三〇一	三、一九九	七三九	一、七二九	一、一〇八	一、一五四	九八〇	一、六一六	二、四三八	一、五三八	一、〇二二	四三五	一、〇二七
五五、九六三、〇五三	五七一、五七二	一、四一五、五八二	六五一、〇九七	一、二三三、二三三	六七三、八九五	八六〇、二八二	二、一八八、二四九	六七〇、八九五	一、〇四六、七二〇	六七七、八五二	六七〇、二二二	七五〇、四一一	一、〇四一、〇一三	一、五四一、九〇五	一、二一七、六九八	七一四、七二二	四五四、六七五	七二四、二七六
一五・五六	一六・五四	一一・八五	九・七四	一五・五一	一四・二三	一五・一一	一四・六二	一一・〇二	一六・五二	一六・三七	一七・二二	一三・〇六	一五・五二	一五・八一	一二・六五	一四・三〇	九・五七	一四・一八

統計

甲府市	人口(十月一日現在)	全結核性疾患死亡(實數)	人口萬二付	都市名	人口(十月一日現在)	全結核性疾患死亡(實數)	人口萬二付
瀨松市	五五、二〇七	一四五	二五・八〇	鹿兒島市	一〇三、一八〇	二六七	二五・八八
静岡市	七四、〇九三	二三〇	三一・〇四	熊本市	七〇、三八八	二五〇	三五・五二
豊橋市	六五、一六三	二四一	三六・九八	大牟田市	六四、三一七	一六七	二五・九七
名古屋市	四二九、九九七	一、三五三	三一・四七	八幡市	一〇〇、二三五	二八四	二八・三三
津市	四七、七四一	一八九	三九・五九	門司市	七二、一一一	二七三	三七・八六
宇都宮市	六三、七七一	一五一	二三・六八	福岡市	九五、三八一	二五九	二七・一五
水戸市	三九、三六三	一〇一	二五・六六	高知市	四六、五五〇	二五四	四九・五六
前橋市	六二、三二五	一七六	二八・二四	松山市	五一、二五〇	二五四	四九・五六
新潟市	九二、一三〇	二四二	二六・二七	徳島市	六八、四五七	二五三	三六・九六
佐世保市	八七、〇二二	二二八	二六・二〇	和歌山市	八三、五〇〇	二五九	三一・〇二
長崎市	一七六、五三四	五七五	三二・五七	下關市	七二、三〇〇	二二〇	三〇・四三
神戸市	六〇八、六四四	一、八九二	三一・〇九	吳市	一三〇、三六二	四〇四	三〇・九二
横須賀市	八九、八七九	二三六	二六・二六	廣島市	一六〇、五一〇	六三四	三九・五〇
横濱市	四二二、九三八	一、四二九	三三・七九	岡山市	九四、五八五	二八四	三〇・〇三
堺市	八四、九九九	二七六	三二・四七	富山市	六一、八一二	二二一	三五・七五
大阪市	一、二五二、九八三	三、九六七	三一・六六	金澤市	一二九、二六五	六一八	四七・八一
京都市	五九一、三二三	二、三七七	四〇・二〇	福井市	五六、六三九	一一八	二〇・八三
澁谷町	八〇、七九九	二九三	三六・二六	仙臺市	一一八、九八四	四一〇	三四・四六
東京市	二、一七三、二〇一	八、五二一	三九・二一	松本市	四九、九九九	一〇〇	二〇・〇〇
都市名	人口(十月一日現在)	全結核性疾患死亡(實數)	人口萬二付	都市名	人口(十月一日現在)	全結核性疾患死亡(實數)	人口萬二付
				岐阜市	六二、七三三	一七〇	二七・一一

那覇市	五三、八八二	一九九	三六、九三	旭川市	六一、三一九	二〇三	三三、一一
札幌市	一〇二、五八〇	三八一	三七、一四	室蘭市	五六、〇八二	一四一	二五、一四
小樽市	一〇八、一一三	三二八	三〇、三四	合計	八、七八三、一二四	三〇、一九七	三四、三八
函館市	一四四、七四九	四三六	三〇、一二				

人口五萬以上ノ都市ニ於ケル肺結核死亡者調 (大正九年)

都市名	人口(十月一日現在)	肺結核死亡(實數)	人口萬ニツキ	都市名	人口(十月一日現在)	肺結核死亡(實數)	人口萬ニ付キ
東京市	二、一七三、二〇一	六、〇七四	二七、九五	津市	四七、七四一	一五八	三三、一〇
澁谷町	八〇、七九九	一九一	二三、六四	名古屋市	四二九、九九七	九九〇	二三、〇三
京都市	五九一、三二三	一、五七七	二六、六七	豊橋市	六五、一六三	一七二	二六、二四
大阪市	一、二五二、九八三	二、七八一	二二、二〇	静岡市	七四、〇九三	一八三	二四、七〇
堺市	八四、九九九	一九三	二二、七一	濱松市	六四、七四九	二二九	一九、九二
横濱市	四二二、九三八	一、〇三六	二四、五〇	甲府市	五六、二〇七	九七	一七、二六
横須賀市	八九、八七九	一五五	一七、二五	岐阜市	六二、七二三	一二七	二〇、二五
神戸市	六〇八、六四四	一、三三九	二二、〇〇	松本市	四九、九九九	六四	一二、八〇
長崎市	一七六、五三四	四四三	二五、〇九	仙臺市	一一八、九八四	三〇九	二五、九七
佐世保市	八七、〇二二	一六四	一八、八五	福井市	五六、六三九	六二	二〇、九五
新潟市	九二、一三〇	一九五	二一、一七	金澤市	一二九、二六五	三七六	二九、〇九
前橋市	六二、三二五	一三三	二一、三四	富山市	六一、八一二	一五二	二〇、二二
水戸市	三九、三六三	七七	一九、五六	岡山市	九四、五八五	一九三	二〇、四〇
宇都宮市	六三、七七一	一二四	一九、四八	廣島市	一六〇、五一〇	四二三	二六、三五

統計

吳市	一三〇、三六二	二七一	二〇・七九	熊本市	七〇、三八八	一九九	二八・二七
下關市	七二、三〇〇	一四八	二〇・四七	鹿兒島市	一〇三、一八〇	二一九	二〇・八四
和歌山市	八三、五〇〇	一九八	二三・七一	那覇市	五三、八八二	一四九	二七・六五
徳島市	六八、四五七	一六七	二四・三九	札幌市	一〇二、五八〇	二八〇	二七・三〇
松山市	五一、二五〇	一六四	三二・〇〇	小樽市	一〇八、一一三	二五一	二三・二三
高知市	四六、五五〇	一八〇	三八・六七	函館市	一四四、七四九	三五三	三〇・一二
福岡市	九五、三八一	一七一	一七・九三	旭川市	六一、三一九	一四八	三三・一一
門司市	七二、一一一	一八一	二五・一〇	室蘭市	五六、〇八二	八九	二五・一四
入幡市	一〇〇、二三五	一七三	一七・二六	合計	八、七八三、一二四	二一、三六二	三四・三八
大牟田市	六四、三一七	二〇八	一六・七九				

最近日米兩國都市ニ於ケル肺結核死亡比較

(大正八年及同九年統計)

日本ノ都市	死亡率(人口萬ニ付キ)		兩年ニ於ケル比率ノ増減	北亞米利加ノ都市	死亡率(人口萬ニツキ)		兩年ニ於ケル比率ノ増減
	大正八年	大正九年			一九二〇年	一九二一年	
東京市	三・七	二八・〇	↑ 三・七	ニューヨーク市	一〇・九	八・九	↓ 二・〇
大阪市	一七・七	二二・二	↑ 四・五	シカゴ市	八・三	七・〇	↓ 一・三
京都市	二六・二	二六・七	↑ 〇・五	フィラデルフィア市	一一・六	一〇・二	↓ 一・四
神戸市	二二・〇	二二・〇	〇	アトロイナ市	八・三	六・九	↓ 一・四
横浜市	三〇・二	二四・五	↑ 五・七	クリブランド市	九・〇	七・八	↓ 一・二
名古屋市	二七・〇	二三・〇	↑ 四・〇	セントルイス市	八・四	九・二	↑ 一・八
長崎市	一九・三	二五・一	↑ 五・八	ボストン市	一〇・八	一〇・〇	↑ 〇・八

統計

熊本市	徳島市	堺市	静岡市	大牟田市	富山市	澁谷町	和歌山市	福岡市	横須賀市	札幌市	鹿児島市	岡山市	八幡市	小樽市	新潟市	佐世保市	仙臺市	南館市	吳市	廣島市	金澤市	
三・一・二	二・一・六	二・四・〇	二・八・五	一・三・四	二・五・九	三・一・七	二・三・三	一・八・一	二・一・三	三・二・一	二・二・〇	二・四・三	二・〇・五	二・八・〇	二・二・七	一・三・四	二・四・五	二・六・四	一・七・二	二・七・六	二・九・四	
二・八・三	二・四・四	二・二・七	二・四・七	一・六・八	二・〇・二	二・三・七	二・三・七	一・八・〇	一・七・三	二・七・三	二・〇・九	二・〇・四	一・七・三	二・三・二	二・一・二	一・八・九	二・六・〇	二・四・四	二・〇・八	二・六・四	二・九・一	
	↑		↑			↑									↑	↑		↑				
二・九	二・八	一・三	三・八	三・四	五・七	八・〇	〇・四	〇・一	四・〇	四・八	一・一	三・七	三・二	四・八	〇・五	五・五	一・五	二・〇	三・六	一・二	〇・三	
ア Kron 市	オークランド市	セントポール市	プロビデンス市	ワロンバス市	トレード市	テンパー市	ポートルント市	ジャージーシナ市	シャートル市	インジアナホリス市	ミチアホリス市	ニューオルレア市	シンナティ市	ニューワーク市	ワシントン市	ミルラウキー市	パフューロー市	コ市	サンフランシスコ市	ヒツツバー市	ローザンセル市	バルチモア市
四・一	八・六	八・七	八・九	九・〇	一一・九	二七・八	五・九	一〇・二	六・一	一〇・六	九・二	一九・一	一三五	一一・三	一一・一	七・〇	八・九	一〇・九	九・五	一五・七	一二・六	
三・四	五・三	八・〇	七・五	七・五	一一・〇	一八・八	四・四	九・〇	四・六	九・八	七・四	一六・五	一二・八	九・三	一〇・六	五・三	九・〇	一〇・〇	八・〇	一四・二	一一・八	
																		↑				
〇・七	三・三	〇・七	一・四	一・五	〇・九	九・〇	一・五	一・二	一・五	〇・八	一・八	二・六	一・七	一・一	〇・五	一・七	〇・一	〇・九	一・五	一・五	〇・四	

統計

門司市	二七・九	二五・一	二・八
旭川市	二四・〇	二四・一	〇・一
豊橋市	二六・六	二六・三	〇・三
下關市	二二・四	二〇・五	一・九
濱松市	二五・八	一九・九	五・九
室蘭市	一九・〇	一五・九	三・一
那覇市	二三・六	二七・七	四・一
福井市	二三・四	一一・〇	一二・四
松山市	三〇・六	三二・〇	一・四
岐阜市	二八・三	二〇・三	八・〇
前橋市	三一・二	二一・四	九・八
宇都宮市	二八・三	一九・五	八・八
甲府市	二三・三	一七・三	六・〇
津市	二四・八	三三・一	八・三
高知市	三二・一	三八・七	六・六
松本市	一八・一	一二・八	五・三
水戸市	一三・九	一九・六	五・七
計	二五・三	二四・三	一・〇

オーマーハ市	六・三	六・二	〇・一
計	一〇・四	九・〇	一・四

備考

- (一) 本邦都市ハ人口五萬以上ノ都市區ニシテ北米合衆國都市ハ人口二十萬以上ノ三〇大都市ノミナリ
- (二) 本邦ノ統計ハ大正八年及九年ノモノニシテ米國ノソレハ一九二〇年(大正九年)及一九二一年(大正十年)ノモノナリ
- (三) ↑ハ増加セルモノナリ

各國主要都市ニ於ケル結核死亡

都市及 國名	症型	各年ニ於ケル人口一萬ニ對スル死亡										
		一九一三 (大正二年)	一九一四 (大正三年)	一九一五 (大正四年)	一九一六 (大正五年)	一九一七 (大正六年)	一九一八 (大正七年)	一九一九 (大正八年)	一九二〇 (大正九年)	戰前 一九二三 (大正二年)	戰時中 一九一七 (大正六年)	戰後 一九二〇 (大正九年)
東京	肺結核	三三・五	三三・三	三四・三	三五・三	三四・二	三二・八	四三・六		三三・五	三四・二	二六・五
大阪	"	二二・二	二一・八	一九・四	一九・八	一九・六	二二・〇	二六・五		二二・二	一九・六	二六・五
京都	"	二八・三	二七・四	二六・七	二六・一	二四・八	二九・〇	三七・五		二八・三	二四・八	三七・五
神戸	"	二七・六	二六・三	二五・七	二六・一	二五・七	二五・三	三二・一		二七・六	二五・七	三二・二
横濱	"	二六・七	二五・八	二六・二	二八・八	二八・六	三一・三	三九・八		二六・七	二八・六	三九・八
名古屋	"	一九・五	二〇・五	一九・九	二〇・二	一八・八	二五・九	三六・〇		一九・五	一八・八	三六・〇
ロンドン	"	一三・〇	一三・九	×一六・〇	×一五・三	×一七・七	一五・九	一〇・六		一三・〇	一七・一	一〇・六
ニューヨーク	"	一七・一	一七・三	一六・九	一五・九	一六・四	一六・〇	一三・二		一七・一	一六・四	一〇・九
パリ	"	三二・八	三二・八	三一・九	三〇・七	二九・五	二四・八	二二・七		三二・八	二九・五	二二・七
ベルリン	"	一五・六			一九・四	二九・二	二七・六	二四・五		一五・六	二九・二	一四・八
ウキーン	全結核	三〇・二	二七・八	三二・二	三五・七	四二・五	四二・七	四九・〇		三〇・二	四二・五	四〇・五
ワルソウ	"	三〇・六	三一・二	四一・〇	六〇・一	八四・〇	五九・二	三三・八		三〇・六	八四・〇	三三・八
ロツヅ	"					一一六・四	七七・五	六〇・四			一一六・四	
クラコウ	"	四八・七	四七・三	四八・〇	七五・〇	九〇・八	八四・五	六一・六		四八・七	九〇・八	

備考 本表ノ外國ノモノハ紐育結核協會ノ統計家 C. J. Drake 氏ノ編纂ニヨル(The American Review of Tuberculosis

Vol. VI No. 2

×印ノ部分ニテハ軍人ヲ除外セリ

最近各 國 都 市 於 々 全 結 核 死 亡 (一九百二十年、大正八年)									
死亡數 順位	各 國 都 市	國 名	人 口	人口一 萬 ニ付 結核 死	死亡數 順位	各 國 都 市	國 名	人 口	人口一 萬 ニ付 結核 死
1	金 澤	本 土	156,700	48.8	19	長 崎	本 土	189,200	23.6
2	東 京		2218,800	43.6	20	コ ー ン	獨 逸	656,617	18.9
3	廣 島		153,500	43.0	21	ライプツヒ	„	621,351	17.9
4	ウイーン	奧 太 利	1842,005	40.5	22	佐 世 保	日 本	118,800	17.8
5	橫 濱	本 土	42,100	39.0	23	ハ ン ン	獨 逸	1931,330	17.7
6	ブダペスト	洪 牙 利		37.6	24	リバフーカ	英 吉 利	781,948	17.3
7	京 都	本 土	663,800	37.5	25	ワグネルブルフ	獨 逸	414,900	17.2
8	名古屋	„	410,000	36.0	26	アムステルダム	和 蘭	650,738	15.6
9	函 館	„	135,100	34.0	27	ハンブルヒ	獨 逸	1011,000	15.2
10	ソルツマヒ	波 蘭		33.8	28	グラスゴウ	英 吉 利	1098,568	14.9
11	ブラーグ	チェッコ コハキヤ	487,000	32.4	29	ワソチエヌター		786,293	13.8
12	仙 臺	本 土	119,700	32.2	30	ワソララソンス	米 國	520,546	12.8
13	神 戶		570,500	32.1	31	ホ ス ト ン	„	751,251	12.7
14	新 潟		101,300	30.3	32	ロ ソ ン	英 吉 利	4531,971	12.7
15	フ ロ レ ン ス	伊 太 利	248,587	29.8	33	ニ ュ ー ヨ ーク	北米合衆國	5663,980	12.6
16	パ ー ー	佛 蘭 西	2905,248	27.9	34	エヂンバラ	英 吉 利	336,933	12.4
17	大 阪	日 本	1552,700	26.5	35	ビ ン ン	北米合衆國	591,033	11.9
18	吳	„	148,600	25.7	36	バグミン	英 吉 利	910,000	11.0

37	アメリカ合衆国	808,268	10.8	41	ワシントン	北米合衆国	437,671	8.5
38	イギリス	293,979	10.7	42	ロンドン	イギリス	295,000	7.6
39	カナダ	2728,022	9.7	43	オタワ	カナダ	295,000	7.5
40	セクトボール	290,000	8.9	44	ワシントン	北米合衆国	437,671	8.5

備考 1) 本表の大部分は New York Dep. of Health Bulletin July 9 Oct 15, 1921 より抄出せり

2) 各部の都市の死亡率数ハ Bulletin League of Red Cross Societies July-August, 1921 の掲載ニ據ル

3) 本邦の各部市の人口十萬以上ノ市院ニシテ大正八年十二月末日現在ノ調査ナリ